

2021 年度前学期対面授業（卒業研究・論文指導含む）受講にあたっての注意事項

神奈川大学

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の注意事項を熟読し、必ずルールに従って行動してください

1. 大学での注意事項について

(1) 入構及び構内での自主管理について

- ・入構の際は、マスクを着用してください。入構時に「学生証」の提示は不要ですが、「学生証」は常に携帯するようにしてください。
- ・横浜キャンパスでは、感染防止対策として各号館通用口を限定しています。また、消毒用アルコール付き検温器を共用部各所に設置していますので、入館時利用のうえ自主管理に努めてください。詳細は「**横浜キャンパス入構体制図**」をご確認ください。
検温器で 37.0℃以上の発熱が表示されたら、大学には滞在せず、すぐに帰宅してください。帰宅後、『**教職員・学生用 新型コロナウイルス感染症 一次予防・集団感染防止のために Ver. 3.0**』の「**体調不良で帰宅する際と新型コロナにかかった時の注意事項**」の指示に従ってください。
- ・構内ではマスクの着用並びに適宜アルコールによる手指消毒・石鹸による手洗いをお願いします。

(2) 入構時通用門

- ・横浜キャンパスについては、本部地区（1・3・5・6・7・8・9・10号館）は正門・新東門（ローソン神奈川大学店前）のみ開門とし、西門は閉鎖しています。ただし、神大橋の通行は可能です。
- ・みなとみらいキャンパスは、入退館ゲートを1FのGATE-01（メインエントランス）に限定します。

(3) キャンパスでの行動

- ・マスク着用、手洗いの徹底、私語は慎む、対人距離を取り、物の貸し借りはしないなど、常に感染防止を意識して行動してください。
- ・学内に設置している机や椅子、テーブルなどを所定の位置から移動しないでください。
- ・授業終了後は速やかに退出・帰宅してください。無用なキャンパス内の滞在は慎んでください。
- ・大学院生、卒研生の研究室での滞在は最大 21:00 までとなります（なお、日曜日及び授業日以外の祝日は入構不可）。密を避ける等、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、滞在日時については必ず指導教員と相談してください。

(4) 対面授業実施日時及び授業実施講堂

- ・14回の授業のうち数回を対面で実施する場合、対面授業の実施日は、授業担当教員から履修者にお知らせします。
- ・授業講堂は WebSt@tion の各自の時間割に示されています。
- ・密を避けるために「着席禁止」シールを貼付している席は使用できません。また、授業時に座席を指定する場合があります。
- ・授業開始前に担当教員からの指示により「飛沫防止ガード」など講堂内共有個所の消毒をお願いします。

(5) 授業講堂設置の出席管理端末の使用について

- ・壁掛出席管理端末が設置されている授業講堂で対面授業を実施する科目は、入室時（授業開始 10 分前から）に学生証を端末にかざし出席登録を行ってください。

(6) 対面授業と同日に実施するオンライン授業の構内での受講

- ・対面授業終了後は原則速やかに帰宅することになりますが、対面授業前後の時にオンライン授業を履修している学生で通学時間の関係で授業開始に間に合わない場合、構内（空き教室=使用可能な教室）でオンライン授業を受講することを許可します（オンデマンド授業は対象外です）。
- ・構内でのオンライン授業の受講は、学内 Wifi 接続が可能ですが、PC 等の貸与はありませんのでノート PC、タブレット、スマートフォン等で受講してください。またイヤホンやマイク等も必要に応じ各自で準備してください。
- ・使用可能な教室については別途お知らせします。

(7) 昼食について

- ・指定場所以外での喫食や、歩きながらの飲食は禁止します。
- ・横浜キャンパスでは、10号館生協食堂(カルフル)、弁当販売(8号館・23号館)が営業、中庭などの屋外でも昼食をとることができます。また、昼休みの時間(12:30~13:30)に限り、10号館10-41講堂、23号館23-201講堂を昼食会場として提供します。
- ・みなとみらいキャンパスでは、1Fカフェ、7F、21Fの学生食堂(持ち込みは禁止)、野外テラス席などで昼食をとることができます。また、昼休みの時間(12:40~13:20)に限り、7Fの7009講義室、7010講義室、7011講義室を昼食会場として提供します。
- ・昼食時は複数人で、対面で食事を取ることは避け、十分な対人距離(可能なら2m)を確保し、会話は控えるようにしてください。
- ・昼食後の弁当箱・ペットボトルなどのゴミは、必ず、所定のゴミ箱に捨てるようにしてください。

2. 体調管理について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

- ・『教職員・学生用 新型コロナウイルス感染症 一次予防・集団感染防止のために Ver. 3.0』を事前に確認のうえ、授業当日は必ず、「学生用 感染対策チェックリスト Ver.3.0」に沿ってチェックを行ってください。
- ・登校日の朝には、必ず体温を測定してください。発熱、その他の体調不良(風邪症状、だるさ、せき、下痢など)がある場合、さらに症状が消失してから48時間経過していない場合は入構できません。
- ・症状が悪化したり持続したりする場合は、医療機関などに事前に電話連絡の上、早めに医療機関を受診してください。

参照：神奈川大学保健管理センター新型コロナ特設サイト

https://www.kanagawa-u.ac.jp/hsc/current/news/details_00100.html

(2) 以下の場合、当日の入構はできません【重要】

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、または濃厚接触者となった場合
- ・本人または同居する人に体調不良がある場合
体調不良とは：熱・だるさ・咳・咽頭痛・下痢などの症状

・このような場合、欠席を評価の際に不利益に扱わないよう教務課から担当教員に対面授業欠席にかかる配慮を依頼しますので、速やかに下記の連絡先(教務課)に連絡・報告を行い、指示を受けてください。

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患した、または濃厚接触者となった人は『学生コロナ報告窓口』にメールで報告してください。

学生コロナ報告窓口 (Email アドレス : gakusei-covid19@kanagawa-u.ac.jp)

記載事項：①氏名 ②学籍番号 ③所属 ④連絡先(携帯番号) など

(3) 授業中に体調が悪くなった場合

速やかに担当教員にそのことを告げ、教員の指示に従ってください。

帰宅後、「体調不良で帰宅する際と新型コロナにかかった時の注意事項」の指示に従ってください。

(4) 新型コロナウイルス接触確認アプリについて

厚生労働省より、接触確認アプリのインストールが推奨されています。本アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです。

「新型コロナウイルス接触確認アプリ」を確認のうえ事前にインストールするようお願いします。

3. 連絡先

神奈川県 横浜キャンパス/みなとみらいキャンパス

□入構・講義について…

横浜キャンパス 教務課 yokohama-gssk@kanagawa-u.ac.jp

みなとみらいキャンパス 教務課 kummc-kyoumu@kanagawa-u.ac.jp

※「所属学部・学籍番号・氏名・履修科目・連絡の取れる電話番号」を記載の上、JINDAI メールを使い、メールタイトルを「対面授業に関する連絡」としてご連絡ください。大学からの返信はJINDAI メール宛てに行います。

□健康・体調について…保健管理センター kenko-hoken@kanagawa-u.ac.jp